

党躍進へ決意次つぎ

札幌退職教職員の会が集会

畠山氏が訴え

札幌市近郊に住む小
中学校退職教職員でつ
くる「青葉会（日本共
産党を応援する会）」



訴える畠山氏（札幌市

は、結成以来30年余、
役員の高齢化で存続が
危ぶまれていました
が、会員の強い要望で
活動を継続することに
なり、このほど「新生
青葉会」のスタート集
会を開きました。

集会には退職教職員
約40人と、道内全域を
駆け巡り道民の声に耳
を傾けて要求前進へ奮
闘する畠山和也前衆院
議員（参院道選挙区候
補）が駆けつけ、「市民
と野党の共闘をさらに
進め、日本共産党の躍
進で安倍政権の終わりを」と訴えました。

3人の会員が畠山氏
への期待と激励を述
べ、参加者全員からの
花束を贈呈しました。

集会終了後の懇親会
では、参加者全員が近
況を語り、来年の統一
地方選と参院選で大い
に奮闘しようという決意表
明が相次ぎ、「沖縄を
返せ」「がんばろう」を
合唱しました。